

パルミトイルジペプチド-7

Cat. No. CECP-022

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

NRF2シグナル伝達経路は、フリーラジカルによって引き起こされる酸化ストレスから人間の体を守る上で重要な役割を果たします。NRF2（核因子赤血球2関連因子2）は、抗酸化酵素の発現を調節する転写因子であり、細胞を酸化的損傷から保護します。活性化されると、NRF2は核に移動し、抗酸化応答要素（ARE）に結合し、スーパーオキシドジスムターゼ、グルタチオンペルオキシダーゼ、グルタチオンレダクターゼなどのさまざまな抗酸化および解毒酵素の発現を開始します。これらの酵素はフリーラジカルを中和し、細胞への酸化ストレスを軽減します。パルミトイルジペプチド-7は、NRF2シグナル伝達経路を効果的に活性化するシグナルペプチドであり、抗酸化能力を高めます。NRF2経路を活性化することで、パルミトイルジペプチド-7は抗酸化酵素の合成を促進し、フリーラジカルを排除し、皮膚細胞への酸化ストレスを軽減するのに役立ちます。さらに、パルミトイルジペプチド-7には以下の効果があります：
1. アンチエイジングとシワの減少: パルミトイルジペプチド-7はコラーゲン合成を促進し、肌の弾力性とハリを回復させ、シワや細かい線の形成を減少させます。
2. エラスチンとヒアルロン酸の生産増加: エラスチンとヒアルロン酸は、肌の弾力性と水分保持に不可欠です。パルミトイルジペプチド-7はこれらの成分の生産を促進し、肌をより柔らかく弾力のあるものにします。
3. グリコサミノグリカンとフィブロネクチンの生産増加: これらの成分は、肌の構造と機能に重要です。パルミトイルジペプチド-7はそれらの生産を高め、全体的な肌の健康を改善します。

用途

顔や首のケア製品に使用され、フリーラジカルの酸化と引き、しわを改善します。他の抗しわペプチドとの相乗効果があります。

製品情報

外形 澄んだ透明な液体

形態 液体

CAS登録番号 911813-90-6

pH安定性 3.0-5.0

使用法とパッケージング

包装 1kg/ボトル

保管・発送情報

保存方法 密封し、日陰に置き、涼しい場所に保管してください。